

ISBN978-4-258-29036-9

C3330 ¥2700E

定価： 本体2,700円 + 税



9784258290369



1923330027006

岐路に立つコスタリカ

— 新自由主義か
社会民主主義か —

岐路に立つコスタリカ

— 新自由主義か社会民主主義か —

アジア経済研究所
IDE-JETRO

山岡 加奈子 編

山岡加奈子編

アジア経済研究所

アジア経済研究所
IDE-JETRO

岐路に立つコスタリカ

— 新自由主義か社会民主主義か —

山岡 加奈子 編

まえがき

本書は、日本で数少ないコスタリカに関する総合的な分析をめざした。编者としては調査研究を行っていた2年間、等身大のコスタリカを追求することを念頭においた。どこの国でも光の面と影の面がある。そしてそれは現地に住んでその社会とじっくり向き合わないとみえてこないことも多い。そのため、コスタリカに2年間駐在された尾尻希和氏に執筆者に加わっていただいたことは、编者にとって非常に助けになった。また、コスタリカではないが、中米諸国を長年にわたって研究してこられた狐崎知己氏と久松佳彰氏をお迎えした。残りのメンバーはアジア経済研究所の研究者たちである。2年間にわたった研究会の会合では、毎回新たな課題が現れ、その都度従来への思い込みを見直す作業が続いた。

研究会には講師として、駐日コスタリカ大使のアルバロ・セデニョ (Alvaro Cedeño) 氏、アジア経済研究所 OB で元中部大学教授の石井章氏、JICA 専門家の上垣英三氏に来ていただき、コスタリカでそれぞれ専門としておられた分野の貴重なお話をうかがうことができた。また、これまで日本で出されたコスタリカに関する文献には非常に教えられることが多かった。本書がそれらの業績に続き、日本におけるコスタリカ研究に新たな一石を投ずることができれば、编者にとってそれにまさる喜びはない。

本書はコスタリカの人々のご協力なくしては到底世に出なかった。駐日コスタリカ大使のセデニョ氏は、右も左もわからない编者に、コスタリカでの調査について非常に行き届いたご助力をくださった。貿易省貿易局長フェデリコ・バレリオ (Federico Valerio) 氏は、セデニョ氏とともに、コスタリカ政府関係者との面談調査について助けてくださった。また、上記の石井章氏のコスタリカでの同僚であったダニエル・カマチョ (Daniel Camacho Monge) コスタリカ大学名誉教授は、コスタリカでの調査にご協力くださっただけでなく、生きたコスタリカ社会の側面をいろいろとみせてくださった。ムニ・フィゲレス (Muni Figueres) 駐米コスタリカ大使

には、コスタリカ政府の中枢に長年おられたご経験からお話をうかがうことができた。編者が研究者になりたての頃に米州開発銀行におられ、編者の初めての米国での英語報告のときのパネリストで、緊張している編者をそれとなく気遣ってくださったことが忘れ難い。多忙の大使に代わり、ワシントンでの面談取り付けや日本からの質問に快く答えてくださったのは、公使のラウラ・ダクネル (Laura Dachner) 氏である。またここには記しきれない多くのコスタリカの人々の助けのおかげで、本書を完成させることができたことを、心から感謝したい。

本書の刊行がきっかけとなって、日本でのコスタリカへの関心が高まれば、本書の執筆者たちの望外の喜びである。もちろん、本書に含まれる誤りは、編者をはじめとした筆者の責任である。読者の皆様のご批判をいただければ幸いである。

編者

目次

まえがき

序章 コスタリカ——民主主義，福祉国家，成長，そして 新自由主義—— ……………山岡加奈子 1

はじめに 2

I. コスタリカの独立から内戦後の社会民主主義モデル
確立まで 3

II. 社会民主主義モデルの変質と新自由主義的政策の導入
(1980年代から) 9

III. 進路を決めかねるコスタリカ
——新自由主義政策への転換を前に—— 13

IV. 先行研究と本書との関連について 17

おわりに——各論への橋渡し—— 20

第1章 コスタリカ・リベラル・デモクラシーの成立と変容 ……………尾尻希和 25

はじめに 26

I. リベラル・デモクラシーとは 28

II. コスタリカ・リベラル・デモクラシー 33

III. 現代コスタリカ政治の起源
——1948年内戦と第二共和制の成立—— 39

IV. 現代コスタリカ政治の確立
——一党優位政党制から二大政党制へ—— 43

V. 現代コスタリカ政治の変容 47

おわりに 53

第2章 コスタリカにおける民主主義の価値判断 ——近隣諸国との比較—— ……………久松佳彰 61

はじめに	62	
Ⅰ. 民主主義の価値とは	62	
Ⅱ. コスタリカ国民の民主主義の価値判断 ——近隣国との比較——	67	
Ⅲ. コスタリカ中間層は国民一般と異なっているのか	71	
おわりに	74	
第3章 コスタリカをめぐる国際関係 ——米国との関係を中心に——		山岡加奈子 77
はじめに	78	
Ⅰ. コスタリカの対米関係の概観	79	
Ⅱ. 冷戦後の米国との関係	87	
おわりに	94	
第4章 中米の福祉国家における新自由主義改革 ——コスタリカの社会保障制度改革——		宇佐見耕一 99
はじめに	100	
Ⅰ. コスタリカにおける福祉国家はどのように みられてきたのか	100	
Ⅱ. コスタリカにおける福祉国家の形成	104	
Ⅲ. 新自由主義的社会保障制度改革	112	
Ⅳ. 対貧困政策	119	
おわりに	123	
第5章 コスタリカの教育——制度および政策——		米村明夫 129
はじめに	130	
Ⅰ. コスタリカの教育制度と教育普及の状況	132	

Ⅱ. 1990年代の教育政策——今日の政策の基礎形成——	139
Ⅲ. 2011年教育予算配分と今日の教育政策	147
おわりに	151

第6章 コスタリカにおける工業化の進展と課題
北野浩一 157

はじめに	158
Ⅰ. 産業構造の変化	159
Ⅱ. ハイテク企業誘致への経済政策の転換	164
Ⅲ. 開発の課題	169
おわりに	174

第7章 コスタリカにおける地域格差と新たな農村開発戦略
狐崎知己 177

はじめに	178
Ⅰ. 貧困と格差	178
Ⅱ. 地域格差の特徴	182
Ⅲ. テリトリアル農村開発戦略の実態と課題	192
おわりに	201

終章 進路を決めかねるコスタリカ
 ——新自由主義をめぐる分極化——
山岡加奈子 207

はじめに	208
Ⅰ. 社会民主主義か新自由主義か	
——社会の分極化を生んだ対立——	208
Ⅱ. 新自由主義時代のコスタリカが直面する課題	
——むすびに代えて——	211

索引	215
----	-----

コスタリカ全図



(出所) 編者作成。

本書の固有名詞の表記について

スペイン語圏では、人名は個人の名前、その人の父の（父方の）姓、その人の母の（父方の）姓、の順で表記する。本書では父の姓と母の姓を並べて表記する場合は、名前と区別するため、両方の姓の間は・でなく＝で表記することとする。

ただし、一般にコスタリカでは、母の姓は省略されることが多く、また名前も洗礼名などが加わって三つも四つももっている場合も少なくないことから、それら正式名ではなく、コスタリカで通常知られている名前を採用することとした。

たとえばノーベル平和賞を受賞したオスカル・アリアス（Óscar Arias）大統領の正式な名は、オスカル・ラファエル・デ・ヘスス・アリアス＝サンチェス（Óscar Rafael de Jesus Arias Sánchez）となる。しかしこのフルネームはコスタリカでもほとんど書かれることがなく、単にオスカル・アリアスで通っている。逆に親子でほとんど同じ姓名の場合は、2番目の名前や母方の姓で区別する。

本書では、正式名よりも、コスタリカで新聞など一般に使われている名前を採用することとした。それは通常使われている短い名前のほうが、現地で新聞やインターネットで検索するときに探しやすく、またコスタリカ人と話すときも、その名前のほうが通じやすいからである。人名などの固有名詞は、各章で初めて出てくるときに、後にカッコで区切って原語を表記しているが、こちらもコスタリカで一般に流布している短い名前ですら統一した。

したがって本書では、人によって、父の父方姓と母の父方姓の両方が表記される人物と、父の姓しか表記されていない人物が存在する。形式としては不統一であるが、すべてコスタリカで呼ばれているとおりの名前であるので、ご了承いただきたい。

（編者）

索引

【英数】

IT 企業 158, 173
1949年憲法 28, 33, 35, 42, 53, 130, 184
21世紀に向かう教育政策 144, 146, 151,
152

【あ行】

アリアス, オスカル 17, 46, 51, 52, 78,
84, 85, 87, 90, 91, 122, 210
アンダルシア国際開発協力庁 195, 198,
200, 201
医療機器 21, 158, 163, 167, 168, 170,
171, 174
医療保険 104, 107, 108, 116, 117
インテル 21, 24, 158, 165, 167, 168,
170-175, 212
ウラテ, オティリオ 40-46, 106
エスキブラス和平合意 84-87

【か行】

カルデロン＝グアルディア, ラファエル
4, 5, 40-42, 44, 45, 80, 83, 100, 102,
104, 105, 107
カルデロン＝フォルニエル, ラファエル
45-47, 49, 103, 112, 113, 142
教育上級審議会 5, 131, 144, 151
教育の質改善プログラム (PROMECE)
142
行政府 31, 33, 34
キリスト教社会連合党 (PUSC) 44-52,
55, 56, 103, 112, 113, 121, 122

郡行政能力指数 (IGM) 190-192, 196
郡競争力指数 (ICC) 186-188, 192, 196,
197
郡人間開発指数 (IDHC) 188-192, 196,
197
ゲバラ, オット 49
憲法 14, 19, 24, 28, 33-39, 41-43, 53,
83, 89, 104, 107, 108, 130, 131, 139,
146, 184
——裁判所 14, 24, 37, 38, 48, 53, 89,
92, 93, 95
構成主義 62, 63
構造調整 9, 11, 24, 47, 52, 83, 121, 140,
164, 174, 181, 209, 212
——プログラム 10, 12, 193
構造的貧困層 181
コーヒー 2-6, 8, 21, 24, 40, 79, 80, 105,
158, 160-163, 168, 174, 182, 183,
189, 192, 197, 199, 202
——・オリガルキー 3, 24, 107
国民解放党 (PLN) 4-7, 21, 24, 43-46,
48-53, 55, 56, 80-82, 89, 100, 101,
103, 106-108, 112, 113, 115, 116,
119-123, 209-211
国民協調フォーラム 14-16, 24, 48, 113,
114, 210
コスタリカ開発公社 (CODESA) 6, 44,
47, 164
コスタリカ供給プログラム 173
コスタリカ社会保険公庫 (CCSS) 4, 38,
39, 103, 104, 107-109, 114-118
コスタリカの教育の軸としての質の高い
学校 151, 152
国家開発計画 6, 178, 184, 201

コモンズの悲劇 183
混合経済 2, 5, 13, 208, 210, 213
——モデル 8, 13

【さ行】

最高裁判所 34, 35, 37
最高選挙裁判所 34-37, 42, 45
サンフアン川 84
ジニ係数 12, 14, 120, 121, 137, 180,
212, 213
市民行動党 (PAC) 50-52, 56
社会扶助院 108, 120-123
社会民主主義レジーム 101, 112, 123
自由主義的福祉国家レジーム 101
自由貿易協定 11, 13, 14, 17, 24, 48, 79,
87-91, 95, 141, 210
条件付き現金給付 122-124
ジョムティエン宣言 140
新自由主義 2, 9, 12-18, 20, 21, 50, 87,
91, 95, 100, 102-104, 112-115, 119,
123, 124, 140, 152, 193, 208-213
スペイン国際開発協力庁 194, 195
政党制度 210
世界銀行 9-12, 103, 104, 114, 115, 119,
124, 140-143, 151, 193, 209
セン, アマルティア 63, 65
「前進しよう」プログラム 122, 123, 146,
149, 150
ソリス, オットン 50, 51

【た行】

大統領制 34
地域格差 21, 22, 174, 178, 181, 182,
184, 190, 194, 195, 201, 203
中間層 7, 15, 20, 44, 62, 71-74

中米統合機構 185
チンチージャ, ラウラ 52, 89, 106
テリトリアル農村開発戦略 178, 184, 185,
188, 191-196, 198-203
特別ドローバック制度 (RPA) 164, 166,
167
独立行政組織 38
飛び地経済 183, 197

【な行】

ニカラグア 3, 15, 42, 78, 81-84, 86, 87,
93, 120, 121, 185
年金制度 11, 12, 16, 48, 80, 100, 108,
109, 112-115, 124
納税債権証明書 (CAT) 165
農牧省 184, 196, 200, 201

【は行】

ハイテク企業 164
パイナップル 161-163, 168, 183, 187,
189, 197
パチエコ, アベル 48, 92, 93, 122
バナナ 2, 4-6, 8, 21, 80, 105, 158, 160-
163, 168, 174, 182, 183, 189, 192
半導体 2, 158, 167-170, 172
非武装 2, 78, 83
——平和主義 2, 3, 19, 20, 79, 94, 95
貧困率 21, 119, 120, 122, 151, 178-180,
203, 212
最—— 119, 122, 178, 179
フィゲレス=オルセン, ホセ・マリア
46, 47, 103, 113, 119, 121, 144, 146
フィゲレス=フェレール, ホセ 4, 5,
40-44, 46, 80, 83, 106, 108, 120
福祉レジーム 100, 101

ブランテーション 182-184, 197, 202
フリーゾーン 11, 21, 24, 160-162, 164-
168, 173, 174, 187, 189, 192, 203,
212
保守主義的福祉国家レジーム 101

【ま行】

麻薬問題 17, 93-95
民主主義 2, 3, 14, 18-20, 26-29, 31-33,
35, 36, 44, 46, 53, 54, 62-74, 81, 82,
88, 95, 102, 103, 106, 107, 130, 210,
213
委任型—— 102, 103
社会—— 2-5, 7-9, 13, 16, 17, 21, 24,
40, 42, 43, 80, 100, 101, 103, 106,
107, 112, 123, 208-210, 213
モンヘ, ルイス・アルベルト 12, 78, 82,
84

【や行】

輸入代替工業化 2, 6-8, 10, 11, 13, 14,
24, 158, 208-210
——モデル 14, 24

【ら行】

ラティノバロメトロ 64, 65, 67, 72
立法議会 (国会) 33
リバータリアン運動 49, 50, 52, 56
ロドリゲス, ミゲル・アンヘル 15, 16,
48, 49, 103, 113, 121

複製許可およびPDF版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書内容を複製することを認めます。その際は、出版企画編集課転載許可担当に書面でお申し込みください。

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2
日本貿易振興機構アジア経済研究所
研究支援部出版企画編集課 転載許可担当宛
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書のPDFファイルを提供します。下記のPDF版申込書（コピー不可）を切りとり、必要事項を記入したうえで、出版企画編集課販売担当宛にご郵送ください。

折り返しPDFファイルを電子メールに添付してお送りします。

ご連絡頂いた個人情報は、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者－出版企画編集課長 043-299-9534）において厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

----- キリトリ線 -----

PDF版の提供を申し込みます。他の用途には利用しません。

山岡加奈子編『岐路に立つコスタリカ——新自由主義か社会民主主義か——』
【アジ研選書 No. 36】 2014年

住所 〒

氏名： 年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：

執筆者一覧（執筆順）

やまおか か な こ 山岡加奈子（アジア経済研究所地域研究センター）	序章，第3章，終章
おじり きわ 尾尻 希和（東京女子大学現代教養学部准教授）	第1章
ひさまつ よしあき 久松 佳彰（東洋大学国際地域学部教授）	第2章
う さ み こういち 宇佐見耕一（アジア経済研究所地域研究センター）	第4章
よねむら あきお 米村 明夫（アジア経済研究所地域研究センター）	第5章
きたの こういち 北野 浩一（アジア経済研究所新領域研究センター）	第6章
こざき ともみ 狐崎 知己（専修大学経済学部教授）	第7章

[アジ研選書 No.36]

岐路に立つコストリカ——新自由主義か社会民主主義か——

2014年2月21日発行

定価 [本体2700円 + 税]

編者 山岡 加奈子

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735（販売）

FAX 043-299-9736（販売）

E-mail syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 岩橋印刷株式会社

© 独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2014

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN 978-4-258-29036-9